

Let's Take a Step Forward.

医歯薬学総合研究科 新興感染症病態制御学系専攻 1年

PHASE プログラムはオンライン交流プログラムと、ケニアに渡航して現地学生とフィールドワークを行う短期交流プログラムで構成されています。幸いなことに今回私は両プログラムに参加する機会を頂戴しました。

短期交流プログラムはケニアに渡航してアフリカでの Planetary Health を実体験することを目的としています。私の場合、ケニア人学生とペアを組み半日間もの短い準備期間でプレゼンテーションを完遂させた時に Planetary Health についての理解が深まった気がします。小さな一歩ではありますが、異なる大陸・国の大学で異なる分野を専攻する大学院生と共に1つの事を成し遂げたことは、将来 Planetary Health に必要な実行力と自信を私に与えてくれたように思います。

私とペアを組んだケニア人大学院生が「せっかく知り合えたのだから、今回の交流プログラム参加者全員が将来研究でコラボレーションできたらいいね。」と夢に満ちたことを言ってくれました。私が「皆の名前が一つの論文に載ったら素晴らしいだろうね。」と応えれば、近くにいた別のケニア人大学院生が大きく頷きながら黙って親指を立てていました。この瞬間は私にとって、きっと他の2人にとっても素晴らしい会話だったに違いありません。これを実現させるためにも、このプログラムを通じて得た繋がりをプログラム終了で途切れさせたくはないと思いました。また、本プログラムに関わらず深い議論を英語で行うためには更なる自己研鑽が必要である事を身にしみて感じています。ケニアで共に活動した学生たちが半年後に長崎を訪れることになっています。それまでに私は何をすべきかを色々と考えているところです。PHASE プログラムは Planetary Health 実現を通して自己成長の機会も提供してくれます。

PHASE プログラムへの応募にあたって、オンラインでの海外交流プログラムやアフリカへの渡航に対して不安を抱く学生は多いことでしょう。私もそうでした。Planetary Health あるいは海外に少しでも興味がある方は勇気を出して是非応募してみてください。参加すればプログラムから得られる素晴らしい経験をきっと誰かとシェアしたくなるはずですよ。

